⑵　入札説明書の交付方法　入札説明会の際、直接交付する。
⑶　入札説明会の日時及び場所　平成26年２月19日17時00分　日本中央競馬会　六本木事務所　９階第５会議室
⑷　入札、開札の日時及び場所　平成26年３月28日15時00分　日本中央競馬会　六本木事務所　９階第５会議室
４　その他
⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除
⑶　入札の無効
・本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提示した入札書及び入札条件に違反した入札書は無効とする。
・落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。
⑷　契約書作成の要否　要
５　Summary
⑴　Official in charge of contract : Masaki Nishino, Section Manager of Customer Service Contract Section of Customer Service Department, Japan Racing Association.
⑵　Classification of the products to be procured : 26
⑶　Nature and Quantity of the products to be purchased : Prize for campaign
⑷　Qualifications for the participating in the tendering procedures : A
⑸　Time limit of tender : By 28 March 2014.
⑹　Contact point for the notice : Customer Service Contract Section, Customer Service Department, Japan Racing Association Roppongi Office, 6―11―1 Roppongi Minato-ku, Tokyo 〒106―8401 Japan tel 03―3591―5251

入札公告の訂正

平成 26 年２月６日
国立大学法人京都大学長　松本　　紘
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　26
○第 61 号
１　掲載日　平成26年１月10日（号外政府調達第５号）
２　訂正内容　88ページ２段目、入札公告第61号、２の⑵中、「平成25年度」を「平成26年度」に、２の⑷中、「届出」を「許可」に、88ページ４段目、５の⑹のＢ中、「2013」を「2014」に、５の⑹のＤ中、「prove to have registered with the relevant authorities, in accordance with the Pharmaceutical Affairs Law, to initiate business of selling a medical instrument,」を「prove to have obtained license for selling a medical instrument in accordance with the Pharmaceutical Affairs Law,」にそれぞれ訂正する。

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
なお、本入札に係る落札及び契約締結は、当該工事に係る平成26年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。
平成 26 年２月６日
支出負担行為担当官
関東地方整備局長　深澤　淳志
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　湾岸道路本牧地区３・４号橋工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　神奈川県横浜市中区本牧ふ頭地先
⑷　工事内容
本牧３号橋　鋼３径間連続箱桁橋
橋長Ｌ＝171.0m　支間長　51.8m＋65.0m＋51.8m　幅員　13.1m
工場製作　約1,000ｔ（上部　約800ｔ、下部　約200ｔ）工場塗装　約14,000㎡（上部　約13,000㎡、下部　約1,000㎡）
輸送工　約1,100ｔ（上部　約900ｔ、下部　約200ｔ）架設工　１式（クレーン架設、一括架設（吊上げ装置）、縦取り架設）
支承工　１式　現場塗装　約1,400㎡（上部　約1,100㎡、下部　約300㎡）橋梁付属物　１式
本牧４号橋　鋼３径間連続鋼床版箱桁橋
橋長　Ｌ＝193.0m　支間長　72.1m＋65.0m＋54.1m　幅員　12.9m
工場製作　約1,200ｔ（上部　約1,000ｔ、下部　約200ｔ）工場塗装　約22,000㎡（上部　約19,000㎡、下部　約3,000㎡）
輸送工　約1,400ｔ（上部　約1,100ｔ、下部　約300ｔ）架設工　１式（クレーン架設、一括架設（吊上げ装置）、縦取り架設）
支承工　１式　現場塗装　約1,600㎡（上部　約1,300㎡、下部　約300㎡）橋梁付属物　１式
⑸　工期　契約締結の翌日から平成27年12月18日まで。
⑹　使用する主要な資機材　鋼材　約2,200ｔ
⑺　本工事は、「工事全般の施工計画」を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する［総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）］の工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑻　本工事は資料提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては関東地方整備局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑼　本工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑽　本工事は、競争参加資格確認資料の作成にあたり設計業務成果を閲覧に供する試行工事である。なお、閲覧の対象者は本工事の入札参加希望者であり入札説明書を入手した者とする。（閲覧方法等の詳細は入札説明書による。）
⑾　本工事の完成時の工事成績評定の結果が65点未満であった場合、当該工事成績評定通知書の通知月から起算して１年間に行われる関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）の発注する工事の入札において、総合評価落札方式の加算点等を減ずる試行対象工事である。ただし、事故減点は原則適用外とする。
⑿　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、入札日から過去２年以内に70点未満の工事成績評定を通知された関東地方整備局が発注し完成した工事がある者に対して、現場代理人と監理技術者の兼務を認めないこととする試行対象工事である。なお、５⑺で定める監理技術者とは別に配置する技術者とも兼務を認めない。
⒀　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する者に対して実施する工事完成後の工事コスト調査において、工事コスト調査結果の内容と、低入札調査時の重点調査の内容が著しく乖離した場合においては、施工体制台帳の確認やヒアリングの実施等を行い、乖離理由を検討したうえで場合によっては工事成績評定を減ずる試行対象工事である。なお、工事コスト調査の内訳については、工事コスト調査終了後、関東地方整備局又は横浜国道事務所のホームページにより公表する。
⒁　本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。
⒂　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。
本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、契約締結後、受発注者間の協議により総価契約の内訳として単価等を合意することとする。なお、本方式の実施にあたっては、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」（関東地方整備局ホームページhttp://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000041.html）に基づき行うものとする。
また、実施方式については、単価等を個別に合意する方式（以下「単価個別合意方式」という。）によることとする。なお、協議開始の日から14日以内に「単価個別合意方式」による協議が整わない場合は、「単価包括合意方式」にて行うものとする。
⒃　本工事は、現場の問題発生に対して迅速な対応を行う「ワンデーレスポンス」を実施する工事である。